

第62回北海道スキー技術選手権大会 日程・開催要項

コートオープン

日時 2025年1月31日(金)
10:00～11:30
12:30～14:00 詳細は次項

代表者会議

場所 ルスツリゾートホテル コンベンション6
日時 2025年1月31日(金) 17:30

選手・OS受付

- ①1月30日(木)16:00～18:00 会議室 ミズナラ ナナカマド
- ②1月31日(金)8:30～ 会議室 ミズナラ ナナカマド
- ③1月31日(金)16:15～17:00 ルスツリゾートホテル
サウスウィング1F アリーナ(選手及びOS)

開 会 式

実施しない

表 彰 式

日時 2025年2月2日(日) 15:20(予定)
場所 ルスツリゾートホテル コンベンション18
※入賞者表彰および全日本派遣選手発表

公 式 掲 示

本大会の公式掲示は、(公財)北海道スキー連盟公式ホームページ〔以下：道連HP〕(<http://www.ski-hokkaido.jp/educational/tournament/>) 及び大会WEB掲示板WordPress〔以下：大会WEB掲示板〕(<https://sahgisen.wordpress.com/62gisen/>) にて行なう。



道連HP



大会WEB掲示板

第62回 北海道スキー技術選手権大会

兼 第62回 全日本スキー技術選手権大会北海道予選会

開 催 要 項

1. 主催 公益財団法人 北海道スキー連盟
2. 協力 ルスツリゾートスキー場・ニセコスキー連盟
3. 目的 所属加盟団体から選抜された選手により、スキー技術の演技を競い、技術向上の促進に資することを目的とし、全日本スキー技術選手権大会への派遣選手を選考する。
4. 会期 2025年1月31日(金)～2月2日(日)
5. 会場 ルスツリゾートスキー場 〒048-1711 虻田郡留寿都村泉川13番地
6. 受付
 - ①1月30日(木)16:00～18:00 会議室 ミズナラ ナナカマド
 - ②1月31日(金)8:30～ 会議室 ミズナラ ナナカマド
 - ③1月31日(金)16:15～17:00 ルスツリゾートホテル サウスウイング1F アリーナ
(選手及びOS)
7. 本部 ルスツリゾートホテル サウスウイング2階
会議室(ナナカマド・ミズナラ) 大会事務局 TEL 0136-46-3331(代表)
8. 参加対象
 - (1) 2025年度のSAJ会員登録を完了している者。
 - (2) 日本国籍を有し2025年4月1日時点で男女とも満16歳以上(高校生以上)の者。
 - (3) SAJスキーバッジテスト級別1級以上の資格を有している者。
 - (4) 各種損害保険に加入済みの者。
 - (5) 上記条件を満たし、所属加盟団体長(加盟団体会長)の推薦を得た者。
9. オープン参加の取り扱いについて
 - (1) 北海道スキー技術選手権大会には、日本国籍を有していない者にもオープン参加を認める。ただし、以下の条件を付する。
 - ア. 本大会申込み時点で男女とも満18歳以上の者。
 - イ. SAJスキーバッジテスト級別1級以上の資格を有している者。
 - ウ. 各種傷害保険に加入していること。
 - エ. 上記条件を満たし、所属加盟団体長(加盟団体会長)の推薦を得た者。
 - (2) 順位に関わらず全日本スキー技術選手権大会には参加できない。
 - (3) 決勝出場枠の人数には含めない。
10. 日程・競技種目
 - (1) 日程
 - 1月31日(金) コートオープン(公式練習は実施しない)
 - 2月1日(土) 9:30～14:10 予選競技3種目
 - 2月2日(日) 9:00～11:20 決勝競技3種目
12:40～13:40 スーパーファイナル1種目
15:20～(予定) 表彰式(入賞者表彰・全日本派遣選手発表)
※表彰式終了後、総合成績を発表する。(道連HP・大会WEB掲示板)

(2) 競技種目

	種目	使用コース	使用 court	設定
予選	ショートターン	タイガー	A	整地(ナチュラル含)
	フリーターン/ウェーブ	ダイナミック	B	整地(ナチュラル含)
	ロングターン	ジャイアント	C	整地(ナチュラル含)
決勝	ロングターン	タイガー	A	整地(ナチュラル含)
	ショートターン / 不整地	ダイナミック	B	不整地(タイガー側)
	ショートターン / リズム変化	ジャイアント	C	整地(ナチュラル含)
S F	ミドルターン / マテリアル規制(ショートスキー)	タイガー	A	整地(ナチュラル含)

※予選、決勝は3種目同時進行で行います。

※SF(スーパーファイナル)進出者は決勝競技終了後、30分を目処に道連ホームページ及び大会WEB掲示板に掲載します。

※天候、その他自然状況により種目・斜面設定及び使用コースを変更する場合があります。

※スタート位置については各種目、状況を見て決定します。

1 1. 部別

(1) 男子の部 (2) 女子の部

1 2. 入賞者表彰

男子 10 位、女子 6 位まで表彰する。

(男女とも 1 位は優勝杯、1 位～3 位まではメダルを授与)

1 3. 競技方法

(1) 規定されたコートにおいて種目内容を演技する。

(2) 決勝出場者は、予選合計得点順位の男子 90 位タイ、女子 30 位タイまでとする。

(3) スーパーファイナル出場者は、決勝までの総合得点順位の男子 40 位タイ、女子 25 位タイまでとする。

(4) 全日本出場者は、全日本スキー技術選手権大会の出場枠規定に準ずる。

男子 35 名、女子 23 名 (補欠各 1 名ずつ)

1 4. 順位の決定及び全日本派遣選手の推薦について

(1) 総合成績は、予選・決勝・スーパーファイナルの合計得点で決定する。

(2) 総合成績により同順位の場合は次の方法により決定する。

① スーパーファイナル種目の得点の高い者を上位とする。

② 上記①で決しないときは、決勝競技の合計得点の高い者を上位とする。

③ 上記②で決しないときは、決勝競技における種目別最高得点の高い者を上位とする。

④ 上記③で決しないときは、抽選とする。

(3) 現ナショナルデモンストレーターは全日本スキー技術選手権大会北海道代表選手として推薦とする。ただし、次の内容を遵守すること。

① 北海道スキー技術選手権大会兼全日本スキー技術選手権大会北海道予選会にエントリーし出場する事。

② ただし、怪我や体調不良による欠場、大会期間中のアクシデントによる途中棄権等があった場合、大会組織委員会の承認を受け推薦とする。

(4) 全日本派遣選手は、北海道スキー連盟主催の強化合宿に参加するものとする。

1 5. 監督・コーチの登録

監督・コーチの登録は参加者名簿の記載をもって登録とする。選手は監督を兼ねることができる。

(競技中の抗議は、監督及びコーチのみ行なえる)